

件名 大丸駐車場 設備事前調査

日時 平成 年 月 日

場所 横浜市消防局予防部指導係課

出席者 建築係 三枝氏の代理で館氏

住所

電話 045 - 334 - 6653

番号	要件	処理
1	本建物は16項(ロ)である 12項(イ) と 13項(イ)	
2	必要な消防設備 1. 移動式粉末消火器 ・ 壁部分のおお旨 1/2以上の高さの部分で 壁全体の20%以上の開放性があれば・ ・ 移動式粉末消火設備とすることが出来る。 取れない場合は 泡消火器設備とする。 ・ 申請にあたっては、開放率の計算書を添付する。 ・ 梁部分が500以上 天井より下がる場合は 天井を帖って 500以下とすること。 ・ 1階駐車場部分の 開放性が心配である。 2. 連結送水管設備 地上5階建て6,000㎡以上につき必要。 1階あたり 2ヶ所とする。 配管は湿式。 3. 誘導灯 1,000㎡を、越えるので 必要。 大型とする。 4. 自動火災報知設備 駐車場部分は 開放性があっても設置要。	

番号	要件	処理
3	<p>5 . 屋内消火栓設備</p> <p>階段室部分・食品工場部分に設置する</p> <p>食品工場について</p> <p>1 . 令 8 が取れる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 5 0 m²以上で消火栓、自動火災報知器必要 ・ 但、耐火して が × 1 通側を 水圧開放装置付シャッターとし 消火活動上の 有窓とすれば不要。 <p>2 . ガス消費量 3 0 0 . 0 0 0 Kcal / H 以上の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ダクト・フード消火を 取り付ける <p>3 . 厨房区画が 2 0 0 m²以上の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 固定式消火設備を設置する。 	
4	<p>建築的な指導</p> <p>1 . × 1 通り側に 2 方向避難用の階段 (幅 9 0 0 以上) を 設置出来ないか。</p> <p>2 . シャッターには 小扉を取り付ける。</p> <p>3 . 階段と駐車場は甲防にて区画する。</p> <p>4 . 駐車場手すりは 1 , 2 0 0 H 以下である部分を 消火活動上有効な部分と認める。</p> <p>5 . 車路スロープ部分にシャッターを取り付けて 1 フロアー 1 . 0 0 0 以下に区画してはどうか？ 建築局と指合せされたい。</p> <p>その他</p>	
5	<p>6 月 7 日に 別の設計会社が事前協議に来ている、 その「事前相談カード」には「イヤなヤツだった！」と記載あり。</p>	